

第4号議案

平成28年度教育費3月補正予算に係る意見の申出について

上記の議案を提出する。

平成29年2月22日

教育長 堤 正則

提案理由

平成28年度教育費3月補正予算について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定に基づき、市長から意見を求められたものである。

平成28年度教育費3月補正予算に係る意見の申出について

平成28年度教育費3月補正予算について、別紙のとおり市議会に提出することに同意する。

第1表 歳入歳出予算補正（抜粋）

歳入

款	項	補正前の額	補正額	計
1 5 国庫支出金	2 国庫補助金	千円 1,399,618	千円 81,639	千円 1,481,257
2 2 市債	1 市債	千円 3,281,200	千円 273,900	千円 3,555,100

※ 上記「2 2 市債－1 市債」のうち補正額269,100千円が教育委員会分

歳出

款	項	補正前の額	補正額	計
1 0 教育費	2 小学校費	千円 5,130,301	千円 105,039	千円 5,235,340
	3 中学校費	2,327,706	247,600	2,575,306

第2表 継続費費補正（抜粋）

（変更）

款	項	事業名	補正前			補正後		
			総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
10 教育費	2 小学校費	篠山小学校 校舎改築事業	千円		千円	千円		千円
			2,461,340	平成28年度	663,380	2,461,340	平成28年度	762,350
				平成29年度	449,662		平成29年度	350,692
		平成30年度		1,348,298	平成30年度		1,348,298	
		京町小学校 校舎改築事業	平成28年度	28,086	857,000	平成28年度	34,155	
			平成29年度	88,319		平成29年度	82,250	
平成30年度	740,595		平成30年度	740,595				

第3表 繰越明許費補正（抜粋）

（追加）

款	項	事業名	金額
10 教育費	3 中学校費	中学校空調機整備事業にかかる委託料及び工事費	千円 247,600

第5表 地方債補正（抜粋）

（変更）

起債の目的	補正前	補正後
	限度額	限度額
義務教育施設整備事業	2,391,000	2,660,100

千円

平成28年度 3月補正予算調整資料

要求事項	予算要求額	財源内訳				要求内容	平成28年度当初予算額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
中学校空調機整備事業 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">国補正対応</div>	247,600	46,626	199,200		1,774	◎中学校空調機整備事業 国の補正予算を活用し、中学校15校の特別教室に空調機を整備するが、年度内の工事完了が見込めないことより、繰越明許費を設定する。 なお、中学校の特別教室でも、特に利用頻度の高い理科室・音楽室に空調機を整備する。 ○空調機整備事業(中学校15校) 城南中・江南中・榊原中・牟田山中・諏訪中・良山中・明星中・宮ノ陣中 荒木中・筑邦西中・青陵中・高牟礼中・田主丸中・北野中・三潁中 ※城島中は、既に設置済。 屏水中は、現在、改築工事中であるため、改築事業で対応する。 ※理科室32室、音楽室19室 計51室	25,600千円
		学校施設環境改善交付金 補助率 1/3		補正予算債:92,300 学校債:106,900			
		【繰越明許費】 247,600千円 ・空調機整備工事 ○工事請負費 221,000千円 ○監理委託料 11,100千円 ○設計委託料 15,500千円					

要求事項	予算要求額	財源内訳				要求内容	平成28年度当初予算額																													
		国県支出金	地方債	その他	一般財源																															
篠山小学校校舎改築事業 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px;">国補正対応</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px;">【継続費】変更</div>	千円 98,970	千円 32,990	千円 65,900	千円 0	千円 80	◎篠山小学校校舎改築事業(継続費:H28~H30) 98,970千円 篠山小学校校舎・屋内運動場改築工事において、国の補正予算の追加交付を活用するため、12月補正にて変更した継続費の年割額を、改めて、変更するもの。	千円 715,277																													
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">学校施設環境改善交付金 補助率 1/3</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">補正予算債:65,900</div>		継続費の補正 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">補正前</th> <th colspan="2">補正後</th> <th>増減</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>年割額</th> <th>年度</th> <th>年割額</th> <th>年割額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28年度</td> <td>663,380</td> <td>H28年度</td> <td>762,350</td> <td>98,970</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>449,662</td> <td>H29年度</td> <td>350,692</td> <td>▲98,970</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>1,348,298</td> <td>H30年度</td> <td>1,348,298</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>総額</td> <td>2,461,340</td> <td>総額</td> <td>2,461,340</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>			補正前		補正後		増減	年度	年割額	年度	年割額	年割額	H28年度	663,380	H28年度	762,350	98,970	H29年度	449,662	H29年度	350,692	▲98,970	H30年度	1,348,298	H30年度	1,348,298	0	総額	2,461,340	総額	2,461,340	0
補正前		補正後		増減																																
年度	年割額	年度	年割額	年割額																																
H28年度	663,380	H28年度	762,350	98,970																																
H29年度	449,662	H29年度	350,692	▲98,970																																
H30年度	1,348,298	H30年度	1,348,298	0																																
総額	2,461,340	総額	2,461,340	0																																
京町小学校校舎改築事業 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px;">国補正対応</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px;">【継続費】変更</div>	千円 6,069	千円 2,023	千円 4,000	千円 0	千円 46	◎京町小学校校舎改築事業(H28~H30) 6,069千円 京町小学校校舎・屋内運動場改築工事において、国の補正予算の追加交付を活用するため、12月補正にて変更した継続費の年割額を、改めて、変更するもの。	千円 66,764																													
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">学校施設環境改善交付金 補助率 1/3</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">補正予算債:4000</div>		継続費の補正 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">補正前</th> <th colspan="2">補正後</th> <th>増減</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>年割額</th> <th>年度</th> <th>年割額</th> <th>年割額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28年度</td> <td>28,086</td> <td>H28年度</td> <td>34,155</td> <td>6,069</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>88,319</td> <td>H29年度</td> <td>82,250</td> <td>▲6,069</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>740,595</td> <td>H30年度</td> <td>740,595</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>総額</td> <td>857,000</td> <td>総額</td> <td>857,000</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>			補正前		補正後		増減	年度	年割額	年度	年割額	年割額	H28年度	28,086	H28年度	34,155	6,069	H29年度	88,319	H29年度	82,250	▲6,069	H30年度	740,595	H30年度	740,595	0	総額	857,000	総額	857,000	0
補正前		補正後		増減																																
年度	年割額	年度	年割額	年割額																																
H28年度	28,086	H28年度	34,155	6,069																																
H29年度	88,319	H29年度	82,250	▲6,069																																
H30年度	740,595	H30年度	740,595	0																																
総額	857,000	総額	857,000	0																																

第5号議案

平成29年度教育費予算に係る意見の申出について

上記の議案を提出する。

平成29年2月22日

教育長 堤 正則

提案理由

平成29年度教育費予算について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定に基づき、市長から意見を求められたものである。

平成29年度教育費予算に係る意見の申出について

平成29年度教育費予算について、別紙のとおり市議会に提出することに同意する。

第1表 歳入歳出予算（抜粋）

歳出

款	項	金額
1 0 教育費		千円 14,668,090
	1 教育総務費	1,729,107
	2 小学校費	3,193,343
	3 中学校費	1,574,864
	4 特別支援学校費	213,690
	5 高等学校費	1,406,272
	6 社会教育費	3,581,766
	7 保健体育費	2,969,048

第3表 繰越明許費（抜粋）

款	項	事業名	金額
10 教育費	7 保健体育費	総合武道館整備事業にかかる工事費	1,800 千円

第4表 債務負担行為（抜粋）

事項	期間	限度額
小学校給食調理委託料	平成30年度から平成34年度まで	千円 618,633
小学校給食生ごみ処理機リース料	平成29年度から平成35年度まで	18,750
中学校給食調理委託料	平成30年度から平成34年度まで	72,879
中学校給食生ごみ処理機リース料	平成29年度から平成35年度まで	3,334
スクールバス運行业務委託料	平成29年度から平成31年度まで	69,304

第5表 地方債（抜粋）

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
義務教育施設整備事業	千円 711,300	普通貸借又は証券発行	2.0以内 （ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率）	政府資金についてはその融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定する事項による。 ただし、市財政の都合により据置期間を短縮し、もしくは繰上償還又は低利に借換えすることができる。
高等学校施設整備事業	14,500			
社会教育施設整備事業	25,500			
保健体育施設整備事業	1,471,200			

平成29年度 教育部予算基本方針

【基本姿勢】

平成29年度は、「教育に関する大綱」における久留米市の教育理念と基本目標を踏まえ、平成28年3月に策定した「第3期久留米市教育改革プラン」に掲げた重点事項の評価指標達成に向けて、教育施策・事業の着実な前進と教育の本旨である将来に向けた人づくりに取り組んでいきます。

具体的には、学力等の重点課題への対応に向けて、これまで実施してきた取組を徹底していくとともに、学習習慣定着の取組を久留米版コミュニティ・スクール推進事業に位置づけ、放課後補充学習の推進を図るなど学校・家庭・地域が一体となり、学力の保障と向上に取り組めます。

また、児童生徒一人ひとりを大切にす視点から、人権意識の確立や特別支援教育の充実に取り組むとともに、安心して学べる学級や楽しい学校生活を確保するために、不登校やいじめ問題への対策に加え、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等の専門家による相談体制を強化します。

さらに、重点事業を支える施策である学校ICTの効果的な活用を推進します。

学校施設の整備・充実については、安全かつ快適な学校施設整備を目指し、国庫補助等を活用しながら、施設の長寿命化や老朽化した校舎等の増改築、トイレの改修及び空調機の整備等に取り組めます。

加えて、米飯給食の週4回実施など学校給食の充実を図るとともに、その他の事業についても、学校・家庭・地域と協働しながら、より効率的かつ効果的な教育行政施策の推進に努めます。

【重点取組】

1 第3期教育改革プランに基づく教育施策の実施

第3期教育改革プラン2年目となる29年度は、プランの基本方針である「効果の持続」と「課題の改善」を踏まえ、重点に掲げる次の3点に沿って事業を推進します。

重点1 わかる授業【学力の保障と向上】

授業や校内研修を見直し、子どもに基礎的・基本的な知識・技能を定着させるとともに思考力・判断力・表現力等を伸ばすことで、授業がわかり、学ぶ楽しさを味わうことができる子どもを育てます。

また、全ての小・中学校で行われている「くるめ学」の学習や外国語教育を充実させるとともに、整備が完了した学校間ネットワークによるICTの活用を一層進め、学力の保障と向上に努めます。

(1) 授業改善への支援

- ・小学校くるめ学力アップ推進事業
(少人数授業実施、学力向上支援員の配置)
- ・中学校くるめ学力アップ推進事業
(学力向上コーディネーター配置、無料の学習支援塾「くるめっ子塾」)
- ・特別支援教育支援員活用事業
- ・「くるめ学」子どもサミット 等

(2) 外国語教育の推進

- ・外国語指導助手 (ALT) 活用事業

- ・ 小学校英語教育充実事業
(小学校教員の英語指導力の向上のための研修実施)
- ・ 中学校英語教育充実事業
(イングリッシュキャンプ実施、実用英語技能検定(英検)の受検)
- (3) 教師力向上への支援
 - ・ 教職員研修事業
 - ・ 教育課題研究事業(共同研究成果を発信し、校内研修等の充実を図る。)
- (4) 上記(1)～(3)すべてに関連する事業
 - ・ 学校 ICT 環境再構築事業
(教育イントラネット構築による教育データの利活用促進)

重点2 たのしい学校【安全・安心な学校づくり】

不登校やいじめ問題への対策を行いながら、共感・協調できる子どもを育み、安心して学べる学級づくりや楽しい学校生活が送れるようにします。

また、セーフスクールの取組により、子どもが自ら安全な行動ができるよう指導の充実を図っていきます。

さらに、校務運営の効率化を図ることで、教師が子どもと向き合う時間を確保し、安心・安全な学校づくりに努めます。

- (1) 不登校対応
 - ・ 小学校不登校対応総合推進事業(生徒指導サポーターの配置)
 - ・ 中学校不登校対応総合推進事業(校内適応指導教室助手の配置)
- (2) いじめ問題対応
 - ・ 生徒指導充実事業
(非常勤講師配置による生徒指導担当教員の専任化)
 - ・ いじめ問題の早期発見・早期対応

- (3) 学校生活充実への支援
 - ・ 健康増進特別事業
(野外での集団活動等に必要バス借り上げや活動への指導助言)
 - ・ 学校問題解決支援事業
(弁護士、精神科医、臨床心理士、警察官等で構成する支援チームの配置)
 - ・ 教職員研修事業及び教育課題研究事業 ※再掲
- (4) 学校安全への支援
 - ・ セーフスクール推進事業
(セーフスクール推進校をモデルとし、その取組を全市的に展開する。)
- (5) 上記(1)～(4)すべてに関連する事業
 - ・ スクールカウンセラー(SC)の配置(委託及び直接雇用)
 - ・ スクールソーシャルワーカー(SSW)の配置(直接雇用)
 - ・ SCスーパーバイザー、SSWスーパーバイザーの配置<<新規>>
 - ・ 学校 ICT 環境再構築事業 ※再掲(校務支援システムの導入)

重点3 久留米版コミュニティ・スクールの推進【学校・家庭・地域の協働】

全ての小・中学校に設置している地域学校協議会からの提言が十分に反映されるような支援を行います。具体的には、地域人材の積極的な活用を図ることで、学習習慣定着や基礎的・基本的な知識・技能の定着、健やかな成長を支える生活習慣づくりの取組などにおける学校・家庭・地域の協働を推進します。

- (1) 学習習慣定着への支援
 - ・ 中学校コミュニティ・スクール(久留米版)推進事業<<新規>>
(学習サポーターによる学習習慣定着・学力向上の支援)
- (2) 地域学校協議会提言実働化への支援
 - ・ 小・中学校コミュニティ・スクール(久留米版)推進事業

- (学校・家庭・地域の協働を推進するための補助金)
- ・ P T A 団体助成 (久留米市小・中学校 P T A 連合会への活動助成)
- (3) 上記 (1) ・ (2) すべてに関連する事業
 - ・ 学校 ICT 環境再構築事業 ※再掲
 - (家庭学習の課題 (宿題) の共有化による内容の充実)

その他の施策

- ・ 食育プログラム研究推進事業及び食育啓発・促進事業
(久留米市栄養教諭等研究会及び P T A への助成)
- ・ 米飯給食の週 4 回実施 **《拡充》**
- ・ 中学校美術教育振興事業 (市立美術館等への移動 (バス借上げ) 支援)
- ・ 発達障害早期総合支援事業
(発達相談窓口の設置、くるめサマー・トリートメント・プログラム (児童対象の ADHD 治療プログラム) への助成)

2 学校教育環境等の整備

学校施設の整備・充実については、児童生徒が、安全で快適に学校生活を送ることができるように、学校施設の長寿命化事業として、外壁・トイレ・防水・グラウンド改修等を行うとともに、中学校の特別教室 (理科室・音楽室) に空調機を整備します。

また、改築事業においては、篠山小学校と屏水中学校については、継続して事業を進め、京町小学校について工事着手を予定しています。

さらに、今後教室不足が発生する見込みである南小学校、山川小学校の増築に向けた設計を行います。

平成29年度予算基本方針(市民文化部)

1 基本方針

平成29年度は、昨年度に開館した久留米シティプラザや新たなスタートを切った久留米市美術館においては、真価が問われる年であるとともに、(仮称)久留米スポーツセンター体育館の平成30年春供用開始に向けての本体工事最終年でもあり、市政の重要テーマである「文化芸術、スポーツを生かしたまちづくり」を推進していく上での重要な年となるため、これらの事業を着実に進めていく。

また、「市民一人ひとりを大切に 安心、活力に満ちた久留米づくり」を進めるため、市民生活に最も密接に関連する業務を所管する部局として、市民ニーズへの的確な対応を図りながら、「市税の収納率向上・納付環境の整備」、「市民窓口サービスの充実」等の施策を着実に展開し、市民の視点から市民サービスの充実・向上に向けた取り組みを迅速に進める。

さらに、文化芸術が持つ創造の力を人づくりやまちづくりに活かし、市民の誰もが文化芸術を身近に感じ、心豊かに暮らすことのできる都市を目指すため、文化芸術の振興や久留米市が持つ歴史文化を積極的に活用した事業を展開する。

あわせて、市民の生涯学習ニーズが高まっている中で、市民と協働しながら、生涯学習やスポーツ、図書館事業等の取り組みを進める。

2 重点施策

(1) 生涯学習・社会教育の推進

市民が生涯にわたり自己実現を図っていくことができるよう、生涯学習の振興に努め、全市的な生涯学習ネットワークの確立を図るとともに、青少年健全育成の推進、家庭・地域社会の教育力の向上、社会人権・同和教育の推進など、地域に根ざした市民主体の生涯学習・社会教育の推進に取り組む。

また、利用者が安全で安心して利用できるよう生涯学習施設等の改修を進める。

- ◎ 校区コミュニティ組織と連携した生涯学習・社会教育の推進
- ◎ 生涯学習に係るボランティアの積極的養成
- ◎ 青少年健全育成や人権・同和啓発活動等の生涯学習事業の推進
- ◎ 生涯学習施設の改修

(2) 歴史的資源の保護・活用

久留米市が有する歴史的な資源の適正な保護とその利用及び活用に努めるとともに、市民意識の醸成や地域文化の継承に役立てる。また、地域の活性化につなげるために、地域と連携した事業の展開を図る。

特に、高良山から耳納北麓エリアにおける歴史資源の環境整備等を行い、交流人口の増に取り組む。

- ◎ 歴史ルートづくり事業の推進
- ◎ 歴史公園等の整備・活用（筑後国府跡、大塚古墳等）
- ◎ 六ツ門図書館展示コーナーにおける企画展の開催
- ◎ 有馬記念館や坂本繁二郎生家の運営・活用
- ◎ 歴史的建造物の保存整備に向けた調査
- ◎ 埋蔵文化財の適切な保存・活用と調査の効率化

(3) スポーツの推進

市民がライフステージに応じて、身近な地域でスポーツに親しみ、健康づくりに取り組むことができるよう、「久留米市スポーツ振興基本計画」に基づき、各種スポーツ事業の実施や、スポーツ推進委員・各種競技団体・総合型地域スポーツクラブ等との連携など、市民スポーツの推進に努める。

また、県南の中核を担う広域的なスポーツ施設の充実に向け、久留米総合スポーツセンター内の体育館、武道館、弓道場の一体的な改築について、県と連携し、着実な施設整備の推進を図るとともに、ラグビーワールドカップ2019や2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を見据え、キャンプ地誘致など開催効果を引き込む取り組みを進める。

あわせて、市民が安心して利用できるようスポーツ施設等の改修を進める。

- ◎ 久留米市スポーツ振興基本計画に基づいた事業の推進
- ◎ 県と連携した久留米総合スポーツセンター内の体育館、武道館、弓道場の一体改築の推進（本体工事竣工）
- ◎ 県と連携したラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピック等キャンプ地誘致の取組強化
- ◎ 総合型地域スポーツクラブ、スポーツ推進委員と連携した運動習慣のきっかけづくりの実施
- ◎ 国際大会等で活躍が期待できるトップアスリートの育成・支援
- ◎ スポーツ施設の改修

(4) 市民の自己学習の場としての図書館づくり

市民一人ひとりの学びと情報の拠点として、市民生活の充実と地域社会の発展を支える役割を担うため、多様な図書資料や情

報の収集・蓄積を行い、利用者への適切な提供や企画展示など積極的な利活用を図る。

また、各地域館や図書施設とのネットワークの緊密化、石橋文化センターや久留米市美術館など隣接施設・関係団体等との連携などにより、図書館全体の総合力を高め、サービスの充実を図る。

- ◎ 図書館施設環境の整備及び運営体制の充実
- ◎ 移動図書館や視覚障害者総合ネットワークを活用した図書館利用困難者への対応
- ◎ 第3次子どもの読書活動推進計画の関係部局との連携による事業推進と具現化
- ◎ 図書館ボランティアやNPO、関係団体などとの連携・協働
- ◎ 文化センター及び市美術館と一体化した連携・協力体制の確立

29年度教育費 当初予算の状況

(単位:千円)

項目	H29	H28	比較	本年度の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国庫支出金	地方債	その他	
1 教育総務費	1,729,107	1,859,816	-130,709	96,677	0	2,972	1,629,458
1 教育委員会費	8,386	8,297	89				8,386
2 事務局費	1,587,993	1,571,450	16,543	96,677		2,972	1,488,344
3 教育センター費	132,728	280,069	-147,341				132,728
2 小学校費	3,193,343	4,821,810	-1,628,467	121,931	401,900	119,838	2,549,674
1 学校管理費	1,972,116	2,179,611	-207,495	481	100,700	24,838	1,846,097
2 教育振興費	679,372	654,411	24,961	7,980		95,000	576,392
3 学校建設費	541,855	1,987,788	-1,445,933	113,470	301,200		127,185
3 中学校費	1,574,864	2,004,909	-430,045	9,313	309,400	100,433	1,155,718
1 学校管理費	756,668	815,274	-58,606	222	75,900	19,133	661,413
2 教育振興費	494,741	520,258	-25,517	9,091		81,300	404,350
3 学校建設費	323,455	669,377	-345,922		233,500		89,955
4 特別支援学校費	213,690	273,775	-60,085	7,873	0	189	205,628
1 学校管理費	169,327	234,486	-65,159	322		189	168,816
2 教育振興費	44,363	39,289	5,074	7,551			36,812
3 学校建設費	0	0	0				0
5 高等学校費	1,406,272	1,513,134	-106,862	279	14,500	32,490	1,359,003
1 高等学校管理費	1,398,518	1,506,147	-107,629		14,500	32,490	1,351,528
2 教育振興費	7,754	6,987	767	279			7,475
3 学校建設費	0	0	0				0
6 社会教育費	3,581,766	3,696,051	-114,285	119,137	25,500	526,205	2,910,924
1 社会教育総務費	2,275,905	2,268,280	7,625	96,439	25,500	387,987	1,765,979
2 生涯学習センター費	287,461	258,408	29,053				287,461
3 図書館費	197,232	222,304	-25,072				197,232
4 教育集会所費	53,652	43,900	9,752	19			53,633
5 田主丸複合文化施設費	55,443	54,737	706			8,000	47,443
6 城島総合文化センター費	57,930	76,329	-18,399			8,000	49,930
7 城島ふれあいセンター費	13,845	15,364	-1,519			40	13,805
8 久留米シティプラザ費	640,298	756,729	-116,431	22,679		122,178	495,441
7 保健体育費	2,969,048	1,937,576	1,031,472	403,450	1,471,200	359,267	735,131
1 保健体育総務費	152,962	244,911	-91,949			13,123	139,839
2 体育施設費	2,399,317	1,267,939	1,131,378	403,450	1,471,200	346,144	178,523
3 学校給食共同調理場費	416,769	424,726	-7,957				416,769
教育費 合計	14,668,090	16,107,071	-1,438,981	758,660	2,222,500	1,141,394	10,545,536
一般会計 合計	135,980,000	133,440,000	2,540,000	36,759,823	9,176,000	10,393,721	79,650,456

平成29年度当初予算の主な内容

◇不登校対応総合推進事業（予算：47,577千円）

【小学校】（10.2.2）（予算：14,026千円）

各学校が生徒指導サポーターと連携を図りながら、不登校や不登校傾向にある児童に対する早期からの支援を行う。

○生徒指導サポーターの配置（小学校19校）

【中学校】（10.3.2）（予算：33,551千円）

不登校や不登校傾向にある生徒に校内での居場所をつくり、自分の教室に復帰できるような支援を行う。

○校内適応指導教室の設置（全中学校17校）

◇くるめ学力アップ推進事業（予算：94,433千円）

【小学校】（10.2.2）（予算：60,601千円）

○少人数授業の実施 45,139千円

一人ひとりの児童へのきめ細かな対応を図るため、学校の状況に応じて非常勤講師を配置し、少人数授業を実施する。

・第3・4学年での実施 19名配置

○学力向上支援員の配置 11,880千円

確かな学力の育成に向けて、授業改善・補充学習・学習規律の確立にかかる支援を行う支援員を配置する。

・第5学年での実施 5校に配置

○学習習慣定着支援事業 3,582千円

児童の自学自習の習慣を定着させるため、地域住民や大学生等のボランティアを派遣して放課後等に学習支援を行う。

・全校（46校）で実施

【中学校】（10.3.2）（予算：33,832千円）

○学力向上コーディネーターの配置 27,712千円

教務担当主幹教諭を、学力向上の核となって企画・立案や調整等を行うコーディネーターに指名し、当該職務に専念するために必要となる非常勤講師を配置する。

・全校（17校）で実施

○学習習慣定着支援事業 890千円

生徒の自学自習の習慣を定着させるため、地域住民や大学生等のボランティアを派遣して放課後等に学習支援を行う。

・11校で実施

○学習支援（くるめっ子塾） 5,230千円

学力の定着と子どもの居場所づくりのため、中学生を対象とした無料の学習支援塾「くるめっ子塾」を設置する。

◇コミュニティ・スクール（久留米版）推進事業（予算：31,363千円）

地域学校協議会を中心として学校・家庭・地域の連携をさらに強化し、「開かれた学校づくり」に向け、特色ある学校づくりや、様々な教育課題の解決など、地域や学校の特性を生かした協働の取り組みを進める。

【小学校】（10. 2. 2）（予算：19,690千円）

○コミュニティ・スクール推進事業交付金	15,320千円
○地域学校協議会委員報酬	4,140千円
○ボランティア保険料	230千円

【中学校】（10. 3. 2）（予算：11,673千円）

○コミュニティ・スクール推進事業交付金	10,058千円
・学習習慣定着支援分【新規】	4,302千円
地域学校協議会が主体となって運営する学習習慣定着支援事業に対する交付金（6校分）	
○地域学校協議会委員報酬	1,530千円
○ボランティア保険料	85千円

◇校舎等長寿命化事業（予算：284,439千円）

学校施設の長寿命化を図るために、校舎等の改修等を実施する。

【小学校】（10. 2. 1）（予算：119,090千円）

外壁4校、防水7校、便所5校、屋内運動場床改修2校など

【中学校】（10. 3. 1）（予算：112,190千円）

外壁2校、防水3校、便所4校、屋内運動場床改修1校など

【高等学校】（10. 5. 1）（予算：53,159千円）

外壁1校など

◇中学校空調機整備事業（10. 3. 1）

（3月補正予算：247,600千円）

★中学校特別教室への空調機の設置【新規】 247,600千円

中学校における学習環境を改善するため、既に設置済みの学校を除く、全ての学校の理科室及び音楽室に、空調機を整備する。

◇学校校舎増改築事業（予算： 842,070千円）
（3月補正予算：105,039千円）

安全で快適な教育環境を確保し、教育内容や方法の変化に的確に対応するため、老朽化している学校施設の増改築を行う。

【小学校】（10. 2. 3）（予算：624,321千円）

○篠山小学校改築事業 [工期：平成28~30年度] 360,762千円

★篠山小学校改築事業 [工期：平成28~30年度] 98,970千円

○京町小学校改築事業 [工期：平成28~30年度] 82,250千円

★京町小学校改築事業 [工期：平成28~30年度] 6,069千円

○日吉小学校改築事業 22,105千円

○小学校校舎増築事業（南小、山川小）【新規】 54,165千円

【中学校】（10. 3. 3）（予算：322,788千円）

○屏水中学校改築事業 [工期：平成26~29年度] 322,788千円

★は平成28年度3月補正予算に計上している事業です。

以下、同様に表記しています。

◇人権啓発事業の推進（10. 6. 1）（予算：10,512千円）

人権意識の高揚、確立を図るため、同和問題啓発強調月間や人権尊重週間で講演会等の啓発事業を行う。

◇MICE誘致推進事業（10. 7. 1）（予算：9,914千円）

○スポーツコンベンション誘致強化補助金 8,900千円

平成30年の総合武道館のオープンや平成32年の東京オリンピック・パラリンピックの開催などを見据え、全国・九州規模のスポーツ大会や事前キャンプの誘致を推進する。

◇市民スポーツ推進事業（10. 7. 1）（予算：6,053千円）

○運動習慣づくり事業補助金【新規】 1,046千円

主に運動習慣がない人を対象に、運動する機会を提供するため、運動教室の実施や講師の派遣を行う。

○トップアスリート支援事業補助金【新規】 1,800千円

国際大会等で活躍することが期待される久留米市ゆかりのジュニアアスリートに対し支援を行う。

○ジュニアアスリート競技力向上支援【新規】 756千円

将来のトップアスリート輩出の一助とするため、トップアスリートを目指すジュニア世代を対象に、レベルの高い指導者によるスポーツ教室を開催する。

◇総合武道館整備事業（10. 7. 2）（予算：1, 986, 544千円）

久留米総合スポーツセンター内の体育館及び武道館、弓道場の一体的な改築を福岡県と連携して行い、総合的な体育施設を整備する。

○県施行事業地元負担金	1, 782, 406千円
・新施設の本体工事	1, 654, 756千円
・新施設と陸上競技場側をつなぐ上空通路工事	94, 180千円
・備品等初度調度品	15, 682千円
・オープン式典他事務費等	5, 506千円
○市施工整備	95, 174千円
・備品等初度調度品	70, 403千円
・弓道場安土設置委託等	22, 628千円
・その他外構整備等	2, 143千円
○駐車場対策	108, 964千円

○その他の主な事業

事業名	款 項 目	事業費（単位：千円）
学校小規模化対応事業	10 1 2	5,781
学校 ICT 環境再構築事業	10 1 3	75,287
学校給食の充実	10 2 1 など	665,530
英語教育充実事業	10 2 2 など	16,065
特別支援教育支援員活用事業	10 2 2 など	103,347
中学校生徒指導充実事業（専任生徒指導教員の配置）	10 3 2	16,269
スクールソーシャルワーカー活用事業	10 1 2	14,808
学校人権・同和教育事業	10 1 2	27,186
学校人権・同和教育実践研究事業	10 2 2 など	3,000
中学校人権教育・啓発推進事業	10 3 2	7,110
歴史資料収集活用事業	10 6 1	85,980
筑後国府跡歴史公園整備事業	10 6 1	57,423
歴史ルートづくり事業	10 6 1	15,755
スポーツ大会振興事業	10 7 1	7,688
総合型地域スポーツクラブ支援事業	10 7 1	376

◇◇◇ 10 款 教育費 ◇◇◇

[1項 教育総務費]

2目 事務局費

○ 教育改革プラン推進事業	350 千円
○ 「くるめ学」子どもサミット事業	602 千円
○ 就学相談事業	1,367 千円
○ 学校人権・同和教育事業	27,186 千円
○ 学校訪問看護支援事業	3,304 千円
○ 久留米市奨学金	21,896 千円
○ 久留米商業高等学校寄附金活用奨学金	1,800 千円
○ 学校給食会助成	20,629 千円
○ 学校保健会助成	2,418 千円
○ 中学校選択制度事業	312 千円
○ 発達障害早期総合支援事業	3,578 千円
・子ども発達相談教室	2,623 千円
・サマー・トリートメント・プログラム事業費補助金	955 千円
○ 食育プログラム研究推進事業	686 千円
○ スクールソーシャルワーカー活用事業	14,808 千円
○ 学校小規模化対応事業	5,781 千円
○ 歯科保健指導事業	913 千円
【新規】 スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカースーパーバイザー配置事業	1,536 千円

3目 教育センター費

○ 教職員研修事業	13,663 千円
○ 教育活動支援事業	1,402 千円
○ 教育課題研究事業	1,072 千円
○ 情報教育推進事業	18,400 千円
○ 学校ICT環境再構築事業	75,287 千円

きめ細やかな学習指導・生徒指導への活用や、優れたデジタルコンテンツ(学習教材・指導案)の共有化に必要な教育イントラネットの維持管理及び校務の効率化のための校務支援システムの安定的な運用を行う。

◇教育イントラネット維持管理業務委託
◇校務支援システム運用保守業務委託

32,543千円
41,731千円

[2項 小学校費]

1目 学校管理費

- 小学校情報教育環境の充実 78,146 千円
- 小学校図書館図書整備事業 16,520 千円
- 小学校学力・生活実態調査事業 7,969 千円
- 小学校外国語指導助手活用事業 15,241 千円
- 小学校施設維持管理事業 112,167 千円
- 小学校施設長寿命化事業 119,090 千円

学校施設の長寿命化を図るため、施設の改修を実施する。

◇校舎外壁改修事業 (南薫、長門石、江上、西牟田)	11,307千円
◇校舎防水改修事業 (江上、上津、高良内、善導寺、西国分、田主丸、金島)	23,775千円
◇屋内運動場外壁改修事業 (西国分)	2,009千円
◇屋内運動場防水改修事業 (安武)	6,117千円
◇屋内運動場床改修事業 (津福、水縄)	27,525千円
◇便所改修事業 (津福、合川、田主丸、竹野、犬塚)	13,997千円
◇グラウンド改修事業 (御井)	4,600千円
◇プール改修事業 (合川)	14,357千円
◇防火シャッター改修事業 (高良内)	4,765千円
◇屋内運動場照明改修事業 (高良内・弓削)	2,141千円
◇給水管改修事業 (合川、三瀧)	2,441千円
◇下水道切替改修事業 (城島)	1,056千円

- 小学校給食の充実 612,111 千円

食育の推進、地産地消等を目的とした米飯給食の週4回実施など、安全な学校給食の提供とその内容の充実を図る。

◇学校給食調理委託(39校)	549,930千円
◇給食室施設改修設計費(合川、高良内) 安全・衛生管理面の確保のため、給食施設の床のドライ化など整備を行う。	26,934千円
◇調理機器購入	16,620千円
◇生ごみ処理機設置費	5,962千円
◇給食用非常食【新規】	369千円
◇消耗品等	12,296千円

- 小学校給食室環境維持推進事業 19,500 千円

2目 教育振興費

○ 就学援助費	278,040 千円
○ 小学校図書活動の推進事業	68,947 千円
○ 小学校事務支援事業	61,894 千円
○ 小学校コミュニティ・スクール(久留米版)推進事業	19,690 千円
・地域学校協議会委員報酬	4,140 千円
・コミュニティ・スクール交付金(学校規模・協議会提言)	15,320 千円
○ 教育研究・実践指定委嘱事業	2,500 千円
○ 小学校指導書等購入事業	1,679 千円
○ 人権・同和教育実践研究事業	2,000 千円
○ 小学校通級指導教室充実事業	17,568 千円
○ 小学校心の教育推進事業	20,854 千円
・スクールカウンセラー派遣委託	2,970 千円
○ 小学校特別支援教育支援員活用事業	82,952 千円
○ 小学校くるめ学力アップ推進事業	60,601 千円

◇小学校少人数授業の実施

一人ひとりの児童へのきめ細かな対応を図るため、学校の状況に応じて非常勤講師を配置し、少人数授業を実施する。

・小学校(19名配置) 第3・4学年での実施 45,139千円

◇小学校学力向上支援員の配置

確かな学力の育成に向けて、授業改善・補充学習・学習規律の確立にかかる支援を行う支援員を配置する。

・小学校(5校) 第5学年での実施 11,880千円

◇小学校学習習慣定着支援事業

児童の自学自習の習慣を定着させるため、地域住民や大学生等のボランティアを派遣して放課後等に学習支援を行う。

・全小学校(46校)で実施 3,582千円

○ 小学校不登校対応総合推進事業	14,026 千円
------------------	-----------

各学校が生徒指導サポーターと連携を図りながら、不登校や不登校傾向にある児童に対する早期からの支援を行う。

◇生徒指導サポーターの配置(19校) 14,026千円

○ 小学校英語教育充実事業	5,155 千円
---------------	----------

小学校教員の英語力の育成と外国語活動における実践的指導力の向上を目指すため、集中研修を実施する。

◇小学校教員英語研修委託 5,155千円

3目 学校建設費

- 小学校施設の整備充実 519,282 千円

安全で快適な教育環境を確保するため、老朽化している学校施設の改築および教室不足が生じている学校について、校舎増築を行う。

◇改築

- ・日吉小改築事業 22,105千円
- ・篠山小改築事業(平成28年度～30年度 継続費 2,461,340千円) 360,762千円
- ・京町小改築事業(平成28年度～30年度 継続費 857,000千円) 82,250千円

◇増築

- ・南小増築事業[基本設計] 【新規】 15,540千円
- ・山川小増築事業[基本・実施設計] 【新規】 38,625千円

[3項 中学校費]

1目 学校管理費

- 中学校情報教育環境の充実 39,486 千円
- 中学校図書館図書整備事業 11,122 千円
- 中学校学力・生活実態調査事業 3,071 千円
- 中学校外国語指導助手活用事業 39,192 千円
- 中学校施設維持管理事業 67,813 千円
- 中学校施設長寿命化事業 112,190 千円

学校施設の長寿命化を図るため、施設の改修を実施する。

- ◇校舎外壁改修事業(江南、田主丸) 4,438千円
- ◇校舎防水改修事業(良山、江南、櫛原) 5,496千円
- ◇屋内運動場床改修事業(北野) 64,105千円
- ◇便所改修事業(諏訪、高牟礼、北野、田主丸) 10,814千円
- ◇プール改修事業(櫛原) 14,411千円
- ◇防火シャッター改修事業(城南、明星) 8,432千円
- ◇給水管改修事業(明星) 1,211千円
- ◇下水道切替事業(北野) 1,307千円

- 中学校給食の充実 32,039 千円

食育の推進、地産地消等を目的とした米飯給食の週4回実施など、安全な学校給食の提供とその内容の充実を図る。

- ◇学校給食調理委託(北野、城島) 27,282千円
- ◇給食室修繕費 1,000千円
- ◇生ごみ処理機設置費 417千円
- ◇給食用非常食 【新規】 2,645千円
- ◇消耗品等 695千円

2目 教育振興費

- 就学援助費 219,364 千円
- 中学校図書活動の推進事業 25,481 千円
- 中学校事務支援事業 31,959 千円

○ 中学校コミュニティ・スクール(久留米版)推進事業	11,673 千円
◇地域学校協議会委員報酬 1,530 千円 ◇コミュニティ・スクール交付金(学校規模・協議会提言) 5,756 千円 ◇コミュニティ・スクール交付金(学習習慣定着支援)【新規】 4,302 千円 学校・家庭・地域が連携協働した学習習慣定着の取り組みを推進するため、モデル中学校(6校)の地域学校協議会に設置する「放課後学習会運営委員会」に対して補助金を交付する。	
○ 中学校人権教育・啓発推進事業	7,110 千円
○ 中体連・中文連助成	21,464 千円
○ 教育研究・実践指定委嘱事業	2,700 千円
○ 中学校心の教育推進事業	11,016 千円
○ 人権・同和教育実践研究事業	1,000 千円
○ 中学校特別支援教育支援員活用事業	20,395 千円
○ 中学校通級指導教室充実事業	4,815 千円
○ 生徒指導充実事業(専任生徒指導教員の配置)	16,269 千円
○ 中学校美術振興事業	3,550 千円
○ 中学校くるめ学力アップ推進事業	33,832 千円
◇学力向上コーディネーターの配置 教務担当主幹教諭を、学力向上の核となって企画・立案及び調整等を行うコーディネーターに指名し、当該職務に専念するために必要となる非常勤講師を配置する。 ・全中学校(17校)に配置 27,712千円 ◇中学校学習習慣定着支援事業 生徒の自学自習の習慣を定着させるため、地域住民や大学生等のボランティアを派遣して放課後等に学習支援を行う。 ・11校で実施 890千円 ◇学習支援(くるめっ子塾) 学力の定着と子どもの居場所づくりのため、中学生を対象とした無料の学習支援塾「くるめっ子塾」を設置する。 ・くるめっ子塾運営業務委託 5,230千円	
○ 中学校不登校対応総合推進事業	33,551 千円
中学校に校内適応指導教室を設置することによって不登校や不登校傾向にある生徒に校内での居場所をつくり、自分の教室に復帰できるような支援を行う。 ◇全中学校(17校)に設置 33,551 千円	
○ 中学校英語教育充実事業	10,910 千円
生徒に対する英語学習への動機付けや英語運用能力の向上を図るため、宿泊型研修の実施や英語検定の受験を行う。 ◇中学生イングリッシュキャンプ 1,923千円 ◇英語検定受験 8,987千円 ・対象:中学校3年生(全員)	

3目 学校建設費

- 中学校施設の整備充実 322,788 千円

安全で快適な教育環境を確保するため、老朽化している学校施設の改築を行う。
◇屏水中改築事業(平成26年度～29年度 継続費 1,499,689千円) 322,788千円

[4項 特別支援学校費]

1目 学校管理費

- 特別支援学校情報教育環境の充実 3,168 千円
- 特別支援学校施設維持管理事業 10,400 千円
- スクールバス運行事業 83,464 千円
- 特別支援学校給食の充実 21,380 千円

食育の推進、地産地消等を目的とした米飯給食の週4回実施など、安全な学校給食の提供とその内容の充実を図る。
◇学校給食調理委託 19,568千円
◇給食室修繕費 1,000千円
◇消耗品等 812千円

2目 教育振興費

- 就学援助費 416 千円
- 特別支援学校図書活動の推進 2,153 千円
- 特別支援学校事務支援事業 1,384 千円
- 特別支援学校地域交流推進事業 3,305 千円
- 特別支援教育進路指導事業 4,199 千円
- 医療的ケア対応事業 27,052 千円

[5項 高等学校費]

1目 高等学校管理費

- 久留米市外三市町高等学校組合負担金 293,101 千円
- 高等学校施設維持管理事業 5,800 千円
- 高等学校施設長寿命化事業 53,159 千円

学校施設の長寿命化を図るため、施設の改修を実施する。
◇校舎外壁改修事業(久留米商業) 16,266千円
◇施設改修事業(南筑、久留米商業) 36,893千円

- 校内情報ネットワークの整備 4,641 千円
- IT活用教育推進 14,464 千円

[6項 社会教育費]

1目 社会教育総務費

生涯を通じて学び、活かせる環境の整備

○ 地域生涯学習振興事業		61,883 千円
・青少年学校外活動支援事業費助成	10,350 千円	
・校区生涯学習振興事業費助成	28,770 千円	
○ 社会教育団体支援事業		22,174 千円
・少年団体助成	4,884 千円	
・女性団体助成	3,517 千円	
・LLネットコアくるめ助成	12,313 千円	
○ PTA団体助成		2,920 千円
○ 体験活動推進事業		5,483 千円
・少年の翼事業助成	3,515 千円	
・わくわく遊友体験事業助成	1,138 千円	
○ 社会人権・同和教育事業		26,724 千円
○ 食育啓発・促進事業		500 千円

魅力ある歴史資源を活かしたまちづくり

○ 筑後国府跡歴史公園整備事業		57,423 千円
地域の歴史遺産である国指定史跡「筑後国府跡」に歴史公園を整備する。		
◇平成29年度公有地化事業		
・土地購入費、不動産鑑定手数料、建物等移転補償費など	46,294 千円	
◇平成30年度公有地化に向けての準備		
・測量、物件調査など	2,029 千円	
◇歴史公園整備事業		
・保存活用計画策定業務委託	4,082 千円	
○ 史跡等環境整備活用事業		3,733 千円
○ 発掘調査事業		114,025 千円
○ 埋蔵文化財センター事業		1,710 千円
○ 文化財保護団体等育成事業		1,222 千円
○ 坂本繁二郎生家活用事業		452 千円
○ 歴史博物館整備検討事業		9,032 千円
○ 歴史的建造物保存整備事業		7,293 千円
○ 歴史資料収集活用事業		85,980 千円
・歴史資料購入	80,000 千円	

○ 歴史ルートづくり事業 15,755 千円

豊かな歴史・文化・自然を育む高良山と地域資源豊富な耳納北麓エリアを一体的に捉え、数多くの歴史遺産を固有のテーマやストーリーに基づき整理し、市内外へ情報発信するとともに環境整備を行う。

◇高良山環境整備	4,200 千円
◆高良大社保存修理助成	
◇高良山総合調査【新規】	2,193 千円
◇耳納北麓エリア環境整備	584 千円
◆下馬場古墳保存環境調査等	
◇歴史ルート情報発信	1,584 千円
◆情報発信イベント関連費等、イベント有償ボランティア謝金等	

○ 文化財施設維持補修事業 42,847 千円

・文化財収蔵館外部改修	34,031 千円
・旧庁舎部材保管倉庫解体工事	3,392 千円
・大塚古墳歴史公園ウッドデッキ修繕	3,250 千円

2目 生涯学習センター費

○ 生涯学習センターの管理運営	188,497 千円
○ 生涯学習センター附帯施設の管理運営	17,072 千円
○ 生涯学習センター活用事業	9,369 千円
○ 生涯学習センター維持補修事業	72,523 千円

3目 図書館費

○ 図書館整備事業	476 千円
○ 図書館資料整備充実事業	55,358 千円
○ 図書館福祉サービスボランティア活動促進事業	1,028 千円
○ 子どもの読書環境整備事業	6,188 千円
・ブックスタート事業	3,827 千円
○ 図書館維持補修事業	1,071 千円

4目 教育集会所費

○ 教育集会所整備事業	14,159 千円
-------------	-----------

5目 田主丸複合文化施設費

○ そよ風ホール管理運営	44,343 千円
○ そよ風ホール活用事業	8,123 千円
○ そよ風ホール整備事業	2,977 千円

6目 城島総合文化センター費

- | | |
|--------------------|-----------|
| ○ 城島総合文化センターの管理運営 | 46,449 千円 |
| ○ インガットホール活用事業 | 8,550 千円 |
| ○ 城島総合文化センター維持補修事業 | 2,931 千円 |

7目 城島ふれあいセンター費

- | | |
|--------------------|-----------|
| ○ 城島ふれあいセンターの管理運営 | 13,345 千円 |
| ○ 城島ふれあいセンター維持補修事業 | 500 千円 |

[7項 保健体育費]

1目 保健体育総務費

- | | |
|--|-----------|
| ○ スポーツ大会振興事業 | 7,688 千円 |
| ・紫灘旗全国高校遠的弓道大会 | 1,500 千円 |
| ・日中友好交流都市中学生卓球交歓大会 | 500 千円 |
| ・久留米国際女子テニス大会 | 3,000 千円 |
| ・西日本地区男女ペアグラウンドゴルフ交歓大会 | 800 千円 |
| ○ スポーツ交流推進事業 | 5,867 千円 |
| ・筑後川流域クロスロードスポーツ・レクリエーション祭 | 800 千円 |
| ・筑後川Eボートフェスティバル | 900 千円 |
| ・久留米市スポーツ少年団 | 2,200 千円 |
| ○ MICE誘致推進事業 | 9,914 千円 |
| 平成30年の(仮称)久留米スポーツセンター体育館オープンや平成32年東京オリンピック・パラリンピックの開催などを見据え、全国・九州規模のスポーツ大会の誘致や事前キャンプ誘致を推進する。 | |
| ◇日本スポーツツーリズム推進機構年会費 | 50 千円 |
| ◇スポーツコンベンション誘致強化補助金 | 8,900 千円 |
| ○ (公財)久留米市体育協会助成 | 43,983 千円 |
| ○ 総合型地域スポーツクラブ支援事業 | 376 千円 |
| ○ 市民スポーツ推進事業 | 6,053 千円 |
| ・スポーツ教室開催委託 | 2,160 千円 |
| ・運動習慣づくり事業補助金【新規】 | 1,046 千円 |
| ・トップアスリート支援事業補助金【新規】 | 1,800 千円 |
| ・ジュニアアスリート競技力向上支援【新規】 | 756 千円 |

2目 体育施設費

○ 総合武道館整備事業 1,986,544 千円

久留米総合スポーツセンター内の体育館及び武道館、弓道場の一体的な改築を福岡県と連携して行い、総合的な体育施設を整備する。

◇県施行事業地元負担金	1,782,406 千円
・新施設の本体工事	1,654,756 千円
・新施設と陸上競技場側をつなぐ上空通路工事	94,180 千円
◇周辺駐車場整備	108,964 千円
◇備品等整備	95,174 千円

○ 体育施設維持補修事業 11,628 千円

・野球場電光掲示板改修設計	2,918 千円
・城島体育館外壁改修設計	1,869 千円
・城島トレーニングセンター外壁等改修設計	1,889 千円

○ 市民温水プール施設改修事業 140,181 千円

・プラント設備修繕	62,669 千円
・内部建築設備改修	77,512 千円

3目 学校給食共同調理場費

○ 学校給食共同調理場の運営 416,769 千円

・中央学校給食共同調理場	324,372 千円
・田主丸学校給食共同調理場	92,397 千円

教育委員会後援事業等に関する報告

H29.1.16からH29.2.13 受付分まで

No.	日時	事業名	主催者名	場所	区分	担当課
1	平成29年3月22日(水) 19時～21時	久留米市立南筑高等学校 吹奏学部・合唱同好会 第8回「春の音楽会」	久留米市立南筑高等 学校 吹奏学部・合 唱同好会	久留米シティプラザ (久留米座)	後援	学校教育 課
2	平成29年3月18日(土) 12時～13時35分	谷和樹 教え方セミナー (第1部)	NPO法人福岡こども 未来工房	久留米シティプラザ Cボックス	後援	学校教育 課
3	平成29年3月26日(日) 10時30分～12時	河田孝文 教え方セミナー (第1部)	NPO法人福岡こども 未来工房	久留米シティプラザ Cボックス	後援	学校教育 課
4	平成29年4月8日(土) 10時～16時30分	2017春 たのしい授業 フェスタ	福岡・仮説実験授業 研究会	クローバープラザ (福岡県春日市)	後援	学校教育 課
5	平成29年8月19日(土) 10時～16時30分 平成29年8月20日(日) 10時～12時	2017夏 たのしい授業 フェスタ	福岡・仮説実験授業 研究会	クローバープラザ (福岡県春日市)	後援	学校教育 課
6	平成29年2月17日(金)13 時～2月19日(日)	第50回全国子ども会育成 中央会議・研究大会	公益社団法人全国子 ども会連合会	久留米シティプラザ 萃香園ホテル	後援★	生涯学習 推進課
7	平成29年2月18日(土) 9:00～12:00	平成28年度 「第34回 楽しい幼児の音 楽祭」	久留米幼児音楽研究 協議会	石橋文化ホール	後援	生涯学習 推進課
8	平成29年3月4日(土) 11:00～15:00	久留米友の会(みどりごの 会)	久留米友の会	久留米子育て交流プ ラザくるるん	後援	生涯学習 推進課
9	平成29年3月5日(日) 10:00～18:00	第45回西日本新聞TNC文 化サークル芸能祭	西日本新聞TNC文化 サークル	石橋文化ホール	後援	生涯学習 推進課
10	平成29年3月18日(土) 13:30～16:00	聖ルチア病院 第11回地域 講演会	医療法人聖ルチア会 聖ルチア病院	鳥飼校区コミュニティ センター	後援	生涯学習 推進課

No.	日時	事業名	主催者名	場所	区分	担当課
11	平成29年3月19日(日) 10:30~14:00	里山にどんぐりを植えよう	新婦人・里山にどんぐりを植えよう会	福岡県緑化センター	後援	生涯学習推進課
12	平成29年4月22日(土)、 23日(日)10:00~19:00	華道家元池坊 久留米支部花展	華道家元池坊 久留米支部	久留米シティプラザ 展示室1・2・3	後援	生涯学習推進課
13	平成29年4月30日(日) 開場13:30 開演14:00	吹奏楽団ゆうすい 第6回定期演奏会	吹奏楽団ゆうすい	石橋文化ホール	後援	生涯学習推進課
14	平成29年5月20日(土)① 13:30~15:30 ②18:00 ~20:00	DRUM TAO 2017 久留米公演	株式会社 テレビ西日本	石橋文化ホール	後援★ (代表者変更)	生涯学習推進課
15	平成29年6月4日(日) 13時~16時	ここねっとくるめ講演会 いのちの話	NPO法人子育て支援ここねっとくるめ	久留米シティプラザ 大会議室	後援	学校教育課
16	平成29年4月22日(土) 12時~16時30分	世界自閉症啓発デー 啓発講演会 ~しあわせの種をまこう~ 実りのある生活のために	久留米市自閉症児・者 親の会	石橋文化会館 小ホール	後援	学校教育課
17	平成29年5月5日(金・祝) ①11時~12時20分 ②14時~15時20分	劇団風の子九州 こどもの日ファミリー劇場「このゆびと~まれ!」公演	企業組合 劇団風の子九州	アクロス福岡イベントホール	後援	学校教育課
18	平成29年4月1日(土) ~平成30年3月31日(土)	「家庭の日」「オアシス運動」推進キャンペーン	公益社団法人福岡県青少年育成県民会議	福岡県公認ボウリング場協会加盟ボウリング場	後援	学校教育課
19						
20						

平成28年度 久留米市学力・生活実態調査（小学校）の結果について

1 調査の趣旨

本市児童生徒の学力や学習状況を把握・分析することにより、各学校における学習指導及び本市教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに児童生徒の学力向上に資する。

2 実施期日

平成28年12月19日（月）

3 実施対象

小学校第1学年～第6学年の通常の教育課程で学習している児童

4 調査の内容・範囲

(1) 教科に関する調査

学習指導要領に定める指導目標や内容について、目標準拠評価によるペーパーテストによって測定可能な範囲（2学期までの履修内容）についての調査

(2) 学習状況等に関する調査

児童生徒の学習に対する意識や生活習慣の中で、学力に影響があると考えられる項目に関する質問紙調査

5 実施教科

国語、算数

6 実施人数

実施学年	受験者数(人)	
	国語	算数
小学校第1学年	2,665	2,664
小学校第2学年	2,689	2,689
小学校第3学年	2,640	2,638
小学校第4学年	2,657	2,658
小学校第5学年	2,547	2,546
小学校第6学年	2,579	2,577
合計	15,777	15,772

7 教科に関する調査結果

(1) 平均正答率 ※1 (単位%)

① 小学校

学年	区分	国語	算数
1年	久留米市	77.6	76.0
	全 国	80.1	79.4
	達成度※2	96.9	95.7
	ポイント差	-2.5	-3.4
2年	久留米市	75.4	77.0
	全 国	76.8	79.3
	達成度	98.2	97.1
	ポイント差	-1.4	-2.3
3年	久留米市	62.3	74.0
	全 国	66.0	76.6
	達成度	94.4	96.6
	ポイント差	-3.7	-2.6
4年	久留米市	69.2	67.3
	全 国	70.5	68.6
	達成度	98.2	98.1
	ポイント差	-1.3	-1.3
5年	久留米市	65.5	66.8
	全 国	67.0	68.6
	達成度	97.8	97.4
	ポイント差	-1.5	-1.8
6年	久留米市	71.1	66.9
	全 国	71.5	67.1
	達成度	99.4	99.7
	ポイント差	-0.4	-0.2

※1 平均正答率

問題の難易度に関係なく、全問題数に占める正答数を百分率で表したものです。例えば全問題数が45問あり30問正答していれば、66.7%の正答率となります。

※2 達成度

全国値に対する久留米市の平均値を百分率であらわしたものです。

(2) 到達度 ※3 (単位%)

① 小学校 (関心・意欲・態度除く)

学年	区分	国語	算数
1年	久留米市	94	89
	全 国	96	92
	達成度	97.9	96.7
	ポイント差	-2	-3
2年	久留米市	92	92
	全 国	93	93
	達成度	98.9	98.9
	ポイント差	-1	-1
3年	久留米市	78	85
	全 国	84	88
	達成度	92.9	96.6
	ポイント差	-6	-3
4年	久留米市	89	79
	全 国	91	81
	達成度	97.8	97.5
	ポイント差	-2	-2
5年	久留米市	88	78
	全 国	90	82
	達成度	97.8	95.1
	ポイント差	-2	-4
6年	久留米市	91	82
	全 国	91	82
	達成度	100.0	100.0
	ポイント差	0	0

※3 到達度

問題の難易度も加味して、テスト問題作成者が、ここまで解ければ概ね理解できていると判断できる(小学校の3段階評価で2・3)児童の割合を百分率であらわしたものです。

【結果】達成度に関しては、全学年、国語・算数の両教科において全国を上回ることができなかった。到達度に関しては第6学年が国語・算数ともに全国レベルに達している。また、第5学年の到達度は昨年よりも国語が1ポイント、算数が3ポイント改善された。

8 達成度における経年変化

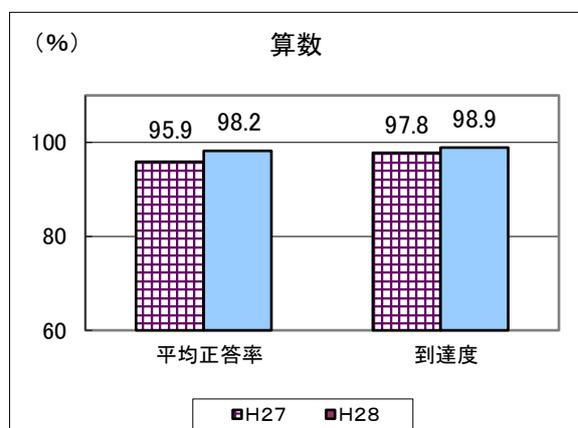
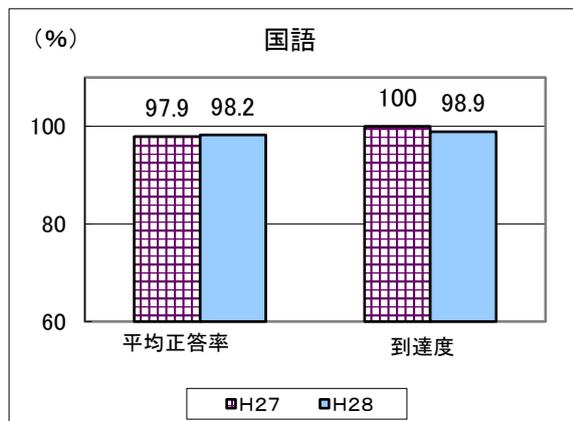
達成度による経年変化とは、例えば、小学校第6学年算数平均正答率において

平成27年度(小5) $66.5 \div 67.9 \times 100 = 97.9$

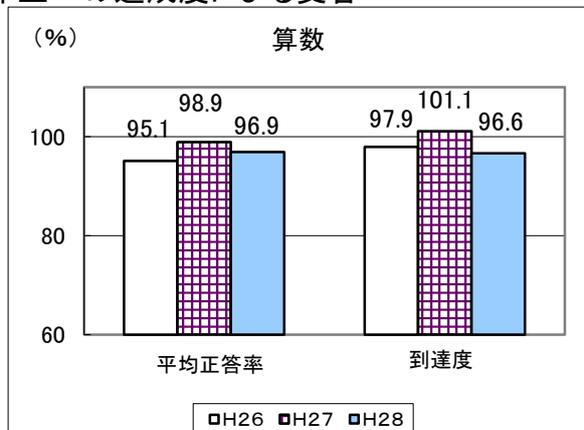
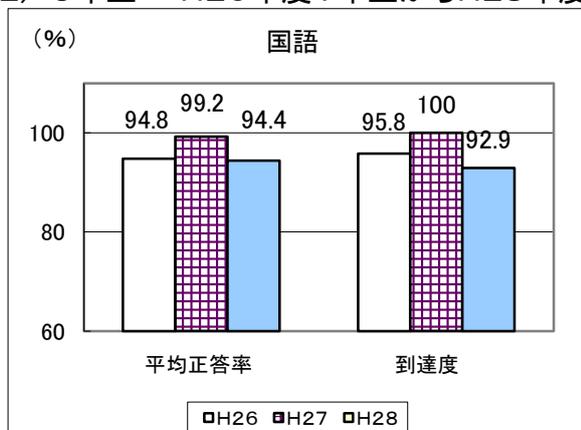
平成28年度(小6) $66.9 \div 67.1 \times 100 = 99.7$

経年比較すると $99.7 - 97.9 = 1.8$

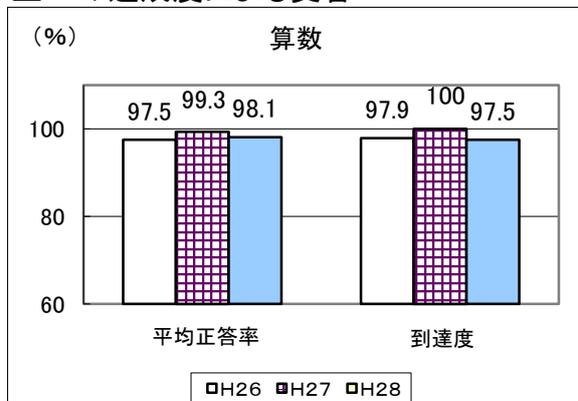
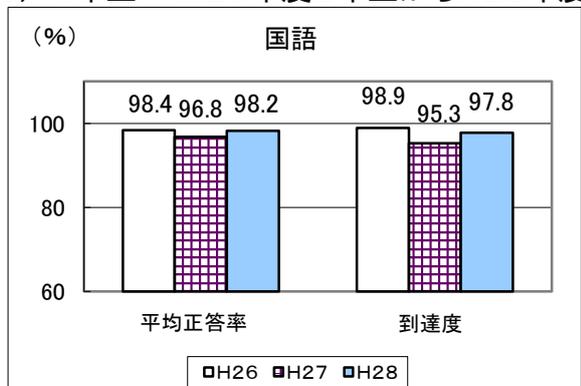
(1) 2年生 H27年度1年生からH28年度2年生への達成度による変容



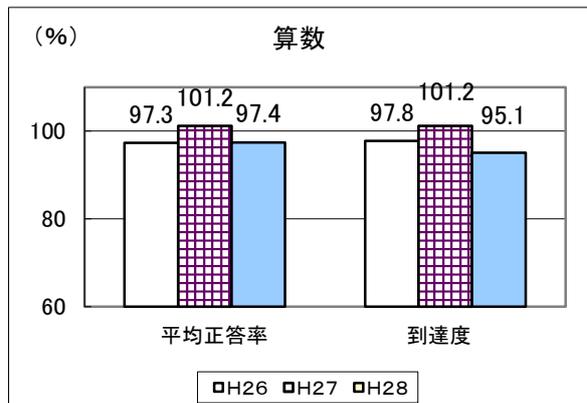
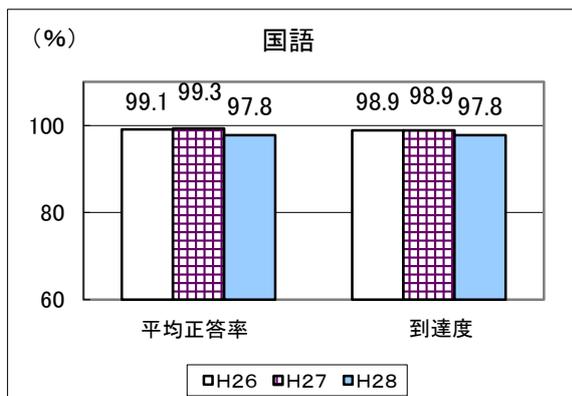
(2) 3年生 H26年度1年生からH28年度3年生への達成度による変容



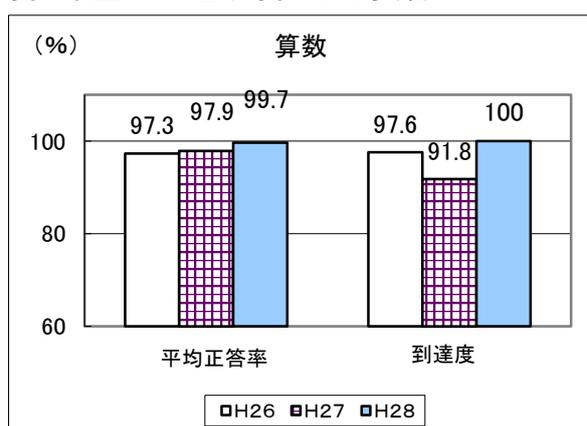
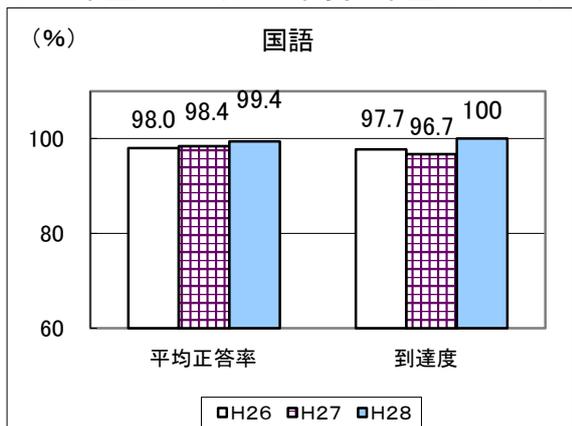
(3) 4年生 H26年度2年生からH28年度4年生への達成度による変容



(4) 5年生 平成26年度3年生から平成28年度5年生への達成度による変容



(5) 6年生 平成26年度4年生から平成28年度6年生への達成度による変容

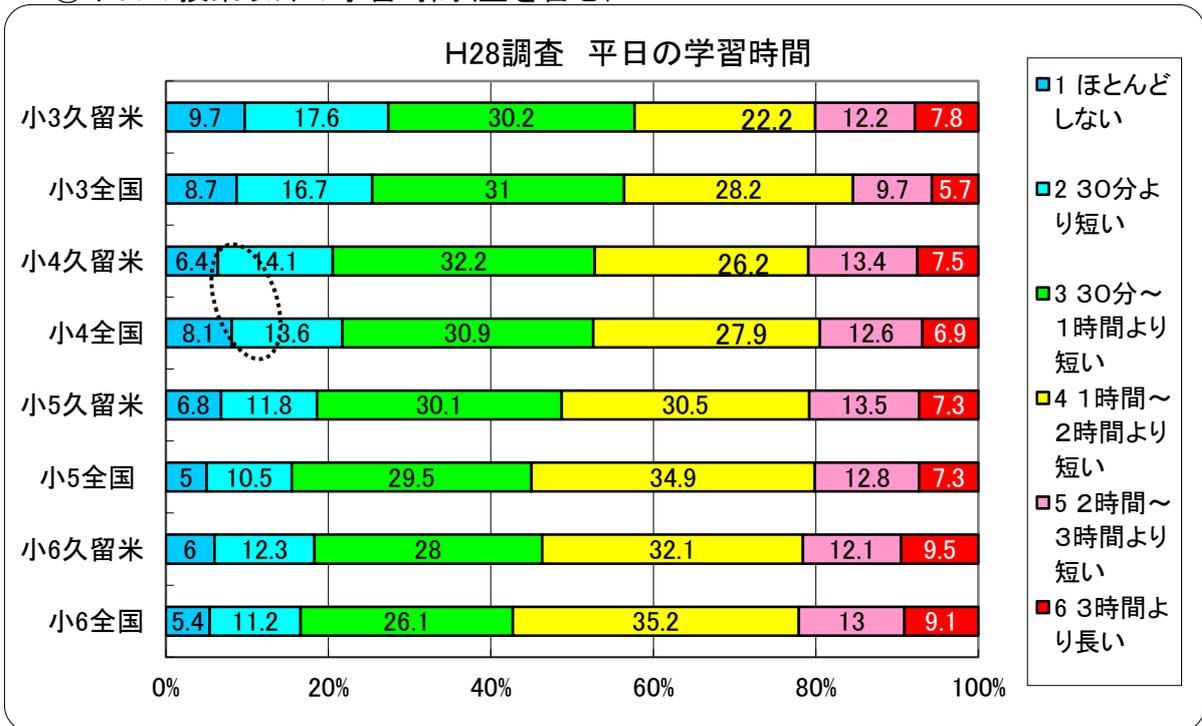


【結果】平均正答率に関しては、国語で第2・4・6学年で、算数で第2・6学年で前年度から伸びが見られた。到達度に関しては、国語で第4・6学年で、算数で第2・6年で前年度から伸びが見られた。第3学年の国語、第5学年の算数の到達度については5ポイント以上の差が開く結果となった。第6学年においては平均正答率が国語・算数ともに3年間伸びが見られ、到達度においてもH26年度よりも伸びが見られる。

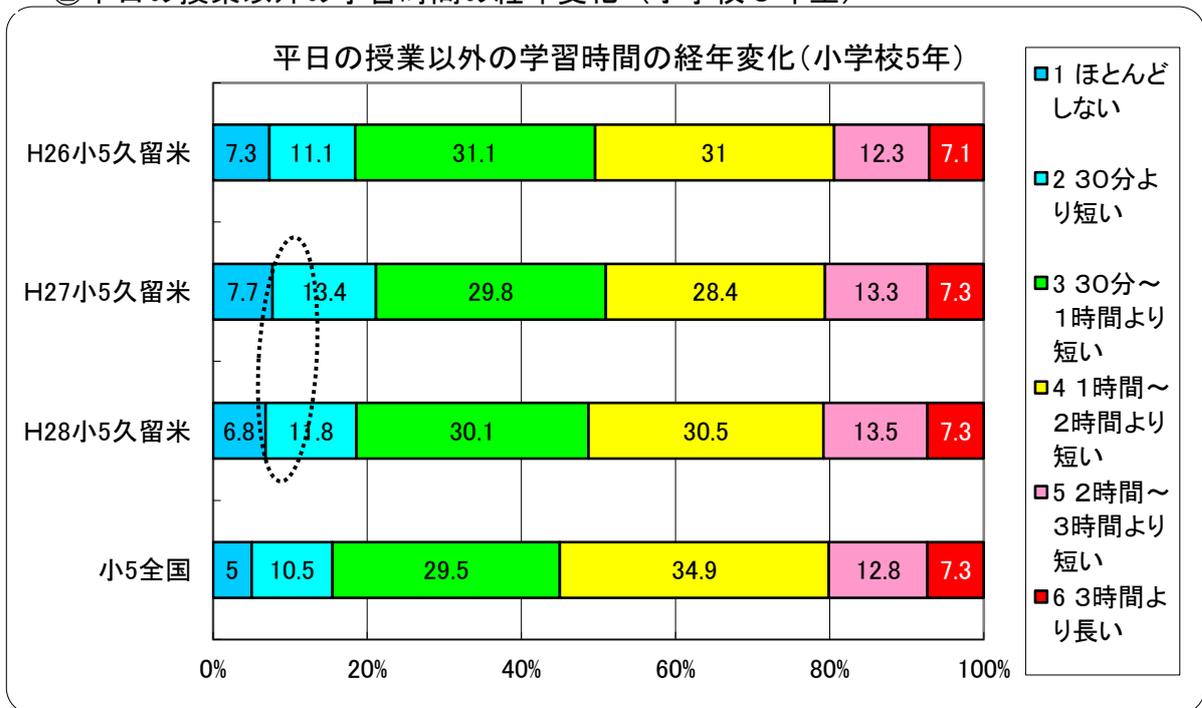
9 アンケートの結果（学習時間）

(1) 学習時間に関すること

① 平日の授業以外の学習時間（塾を含む）



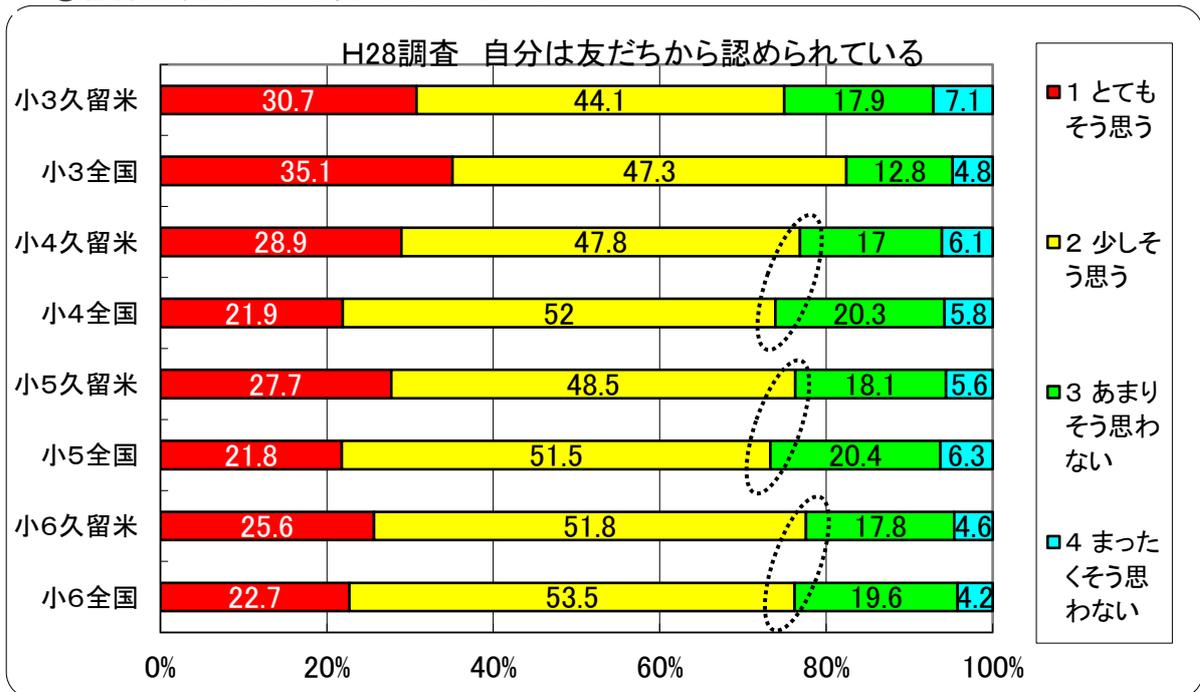
② 平日の授業以外の学習時間の経年変化（小学校5年生）



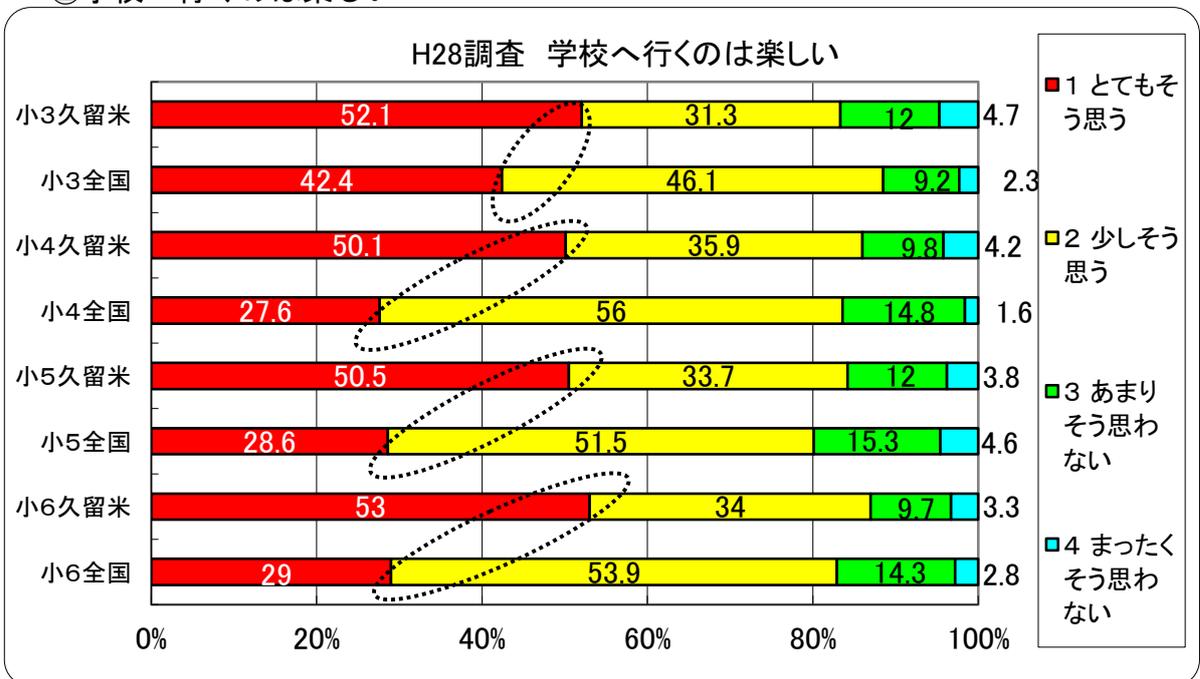
【考察】 平日の授業以外で勉強する時間（塾を含む）で、「ほとんどしない」と回答した児童の割合は、第4学年を除き全国平均と比較して依然として高い。第5学年での経年変化を見ると、「ほとんどしない」と回答した児童は昨年と比べて減少している。しかし、学習習慣の定着に向けて保護者啓発を引き続き行う必要がある。

(2) 学校生活の充実に関すること

① 自分は友だちから認められている



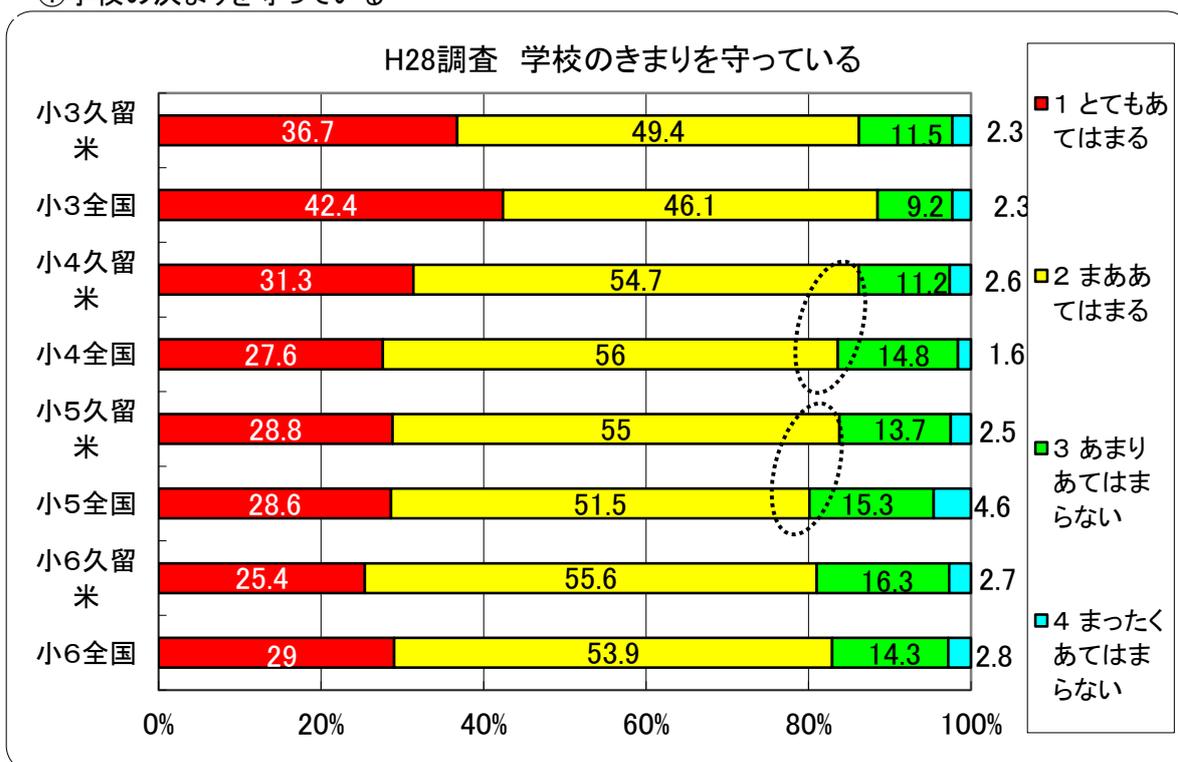
② 学校へ行くのは楽しい



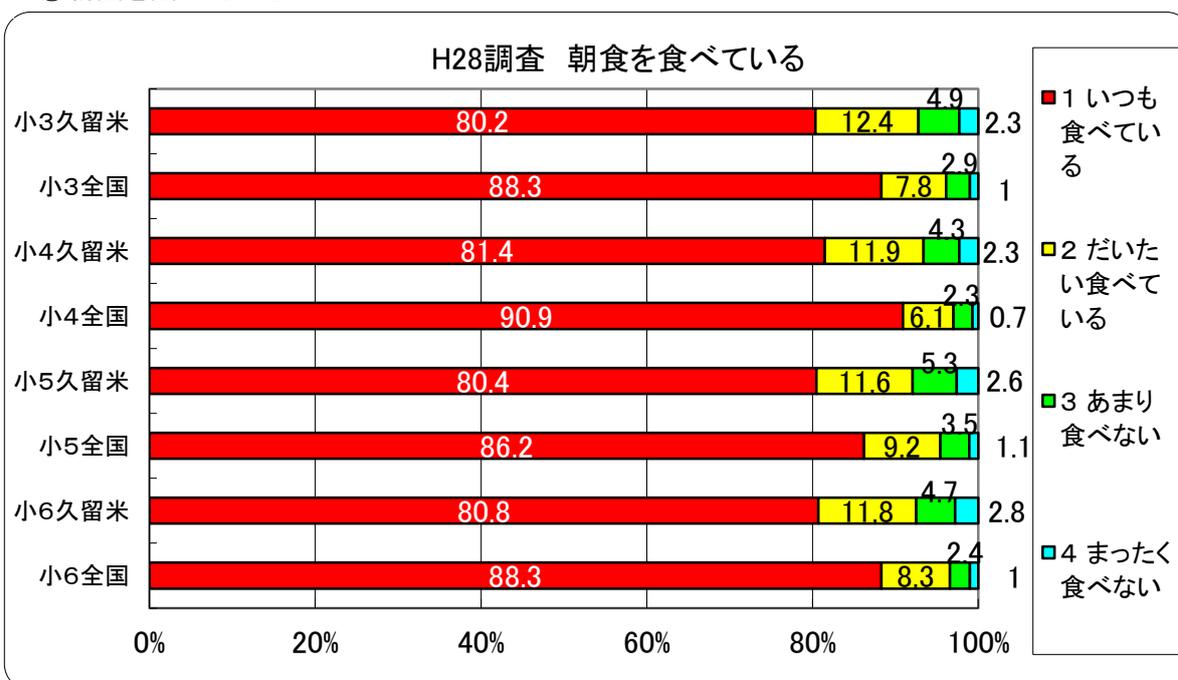
【考察】「自分は友だちから認められている」と肯定的に答えた児童は、第3年年以外は全国平均を上回っている。「学校へ行くのは楽しい」については「とても思う」と回答した児童は、全学年において全国平均を大きく上回り、50%を超えている。教育活動において互いのよさを賞賛しあう活動を意識して取り入れてきた結果であると考えられる。

(3) 生活習慣に関すること

①学校の決まりを守っている



②朝食を食べている



【考察】「学校の決まりを守っている」と肯定的に回答する児童生徒が、第4学年と第5学年で全国平均を上回っており、いずれの学年でも80%を超え、規範意識が高いことが伺える。各学年での道徳教育や日々の取組が効果的に働いているものと考えている。

しかし、「朝食を毎日食べている」については全ての学年で全国平均を下回っている。今後は地域学校協議会での取組等を通して、学校・家庭・地域が連携した食育の啓発活動をさらに促進していくことが必要であると考えている。

10 学力向上のための取組

(1) これまでの取組

- ① 各学校で「学校プランの年間推進計画を作成し、学力向上に特化した研修会を設定するなど、学力向上プランのPDCAサイクル化の徹底を図った。
- ② 各学校で自分の考えを伝えあったり学びあったりする交流活動の充実に向けた授業改善を行った。
- ③ 昨年度の調査結果を基に、それぞれの児童の課題に応じたアシストシートの活用を徹底を図った。
- ④ 学習習慣定着支援事業（学生・地域ボランティア派遣）や家庭学習の習慣定着に向けて、各学校における宿題の徹底や自学ノートの取組等を行った。
- ⑤ 教育委員会主催で、各校の管理職・学力向上担当者を対象にした学力向上研修会を実施し、本市における学力の分析結果と学力向上にかかる効果的な取組事例を紹介した。
- ⑥ 学力向上コーディネーターに全国学力・学習状況調査と県学力テストの結果の分析と、11月からの各学校での取組をまとめてもらい、ヒアリングを行ったり指導主事が訪問したりして進捗状況を把握していった。

(2) 今後の方策

① つまずきのある子どもへの補充の指導

習熟度別による授業の充実を図るとともに、調査結果をもとに3学期中にフォローアップを図るための個人別のアシストシートを活用するように指導する。

② 全国学力・学習状況調査に向けての指導

小学5年生、中学2年生の3学期や学年末休業中（春休み）に、各学年の学習内容を振り返りその定着を図るために、学力パワーアップ問題集（国語・算数）等を配付し、その活用を促す。

③ 家庭学習習慣の充実に向けての指導

ア 「久留米市学力実態調査の結果についてのお知らせ」（保護者用チラシ）を作成し、周知、啓発を図る。

イ 学校・地域・家庭が協働して取り組むことができるように、地域学校協議会で数値を含めた学力の実態と課題を共有して提言をしていただき、取組を推進する。

平成28年度 地域学校協議会の取組について

1 地域学校協議会について

(1) 設置目的

地域学校協議会は、学校教育に対する保護者や地域の住民の願いや意見を幅広く把握し、学校経営及び運営に反映させることにより地域に信頼される学校づくりのより一層の確立と公教育の活性化のため設置する。

(2) 委員構成

地域学校協議会の委員は次のものを持って充てる。校長の推薦により、教育委員会が任命または委嘱する（学校代表は学校長により指名）。

①地域代表 若干名 ②保護者代表 若干名 ③学校代表 校長他若干名

(3) 主な活動

地域学校協議会は、設置目的を達成するため、次の事項について調査提言等を行う。

- ① 学校教育に対する保護者・地域住民の教育的ニーズの把握に関すること
- ② 学校評価及び評価結果に基づく学校経営及び運営の改善に関すること
- ③ その他、設置目的を実現するために必要なこと

2 平成28年度 地域学校協議会会長等研修会について

(1) 目的

本市教育施策や地域学校協議会の趣旨等についての理解を深める場を設定することにより、各学校の地域学校協議会のより効果的な運営実施を図るとともに、本市学校教育の円滑な推進と発展に資する。

(2) 研修の期日・会場

【東部】平成29年1月13日(金) 北野生涯学習センター

【中部】平成29年1月16日(月) 久留米市教育センター

【南部】平成29年1月18日(水) 三潞生涯学習センター

(3) 対象者

各学校から、学校代表1名と地域学校協議会委員のうち地域もしくは家庭から1名の計2名(東部39名、中部43名、南部40名)

(4) 日程及び内容

- 13:40 開会行事
- 13:55 研修1(講話) 「久留米版コミュニティ・スクールに期待されるもの」
- 14:35 研修2(報告) 「実践事例の紹介」
- 15:05 研修3(協議) 「地域学校協議会の機能をいかした学校づくり」
- 16:20 研修3のまとめ、閉会行事

(5) 研修会から見てきた取組の成果と課題

(参加者の協議内容・研修アンケートから)

<成果◎>

- ◎久留米版コミュニティ・スクールの目指す方向性や、その必要性について共通理解を図ることができた。
- ◎近隣の学校の実践例の紹介であったことから「自校の参考にしたい」「提言のイメージの具体がつかめた」といった反応があり、三者協働の取組の一助となった。
- ◎他地域の実践例や各学校の様々な取組・アイデアを交流することで、来年度の提言の方向性(学力面・生活面)についてビジョンを共有することができた。

<課題●・改善☆>

- 学校と地域の良い関係づくりや保護者を含めた三者協働についての課題が聞かれた。
- ☆三者協働に対しては、地域間格差があるため市内の学校が一律に進めていくことが難しいところがある。今後は、教育課題に対する学校独自の提言の実働化が期待されるため、「実践報告」は、実働化にあたっての苦労や工夫も含め、代表の学校が紹介することも考えられる。
- 各学校の報告に時間がかかり、協議の柱についての内容の深まりが十分ではなかった。
- ☆報告の時間を短縮し簡潔に述べていただくよう、事前に連絡し、研修3の前半は報告、後半は協議の柱について話を深めるよう時間配分を考える。
- 研修3において、立場や取組が違い参考にしづらかったとの意見が聞かれた。
- ☆本年度、中学校グループ・小学校グループと分けたことで課題や取組の共有化を図ることができた。次年度は、類似の取組をしている課題別にグループを構成する等、希望に応じたグループ分けも考えられる。

「第3次久留米市子どもの読書活動推進計画（案）」に対する意見募集結果について

平成29年1月5日（木）から平成29年2月3日（金）までの期間において、「第3次久留米市子どもの読書活動推進計画」（案）に対する意見募集を実施し、その結果及び意見への回答がまとまりましたのでご報告いたします。

なお、意見の内容につきましては、原文を一部要約しています。

1 意見提出数

21件（1名：2件、1団体：19件）

2 提出方法

FAX（1名）、持参（1団体）

3 意見内容の内訳

区 分	件 数
計画全体について	3件
家庭・地域について	9件
幼稚園・保育所・認定こども園について	1件
学校について	4件
図書館について	3件
その他	1件
計	21件

4 意見の概要とそれに対する市の考え方

意見の要旨とそれに対する市の考え方は別紙のとおりです。

「第3次久留米市子どもの読書活動推進計画（案）」に対する意見への対応

【全体】

NO.	提出者	頁	意見概要	市の考え方
1	市内団体	5～10	総括表の「評価と課題」の欄に実施状況、評価、課題が混在しているので整理して書いてほしい。	総括表の「評価と課題」は「評価」に修正します。また、課題は10頁以降に総括的に記載しています。
2	市内団体	10	「5子どもの読書活動推進の課題」「1子どもを取り巻く読書環境」の8行目の「…必要です。」の後に「 <u>とくに、家庭や保護者が厳しい経済状況におかれていることも考慮し、家庭の状況に関わらず、読書に親しむことができるように学校や地域での読書環境を整備する必要があります。</u> 」を追加してほしい。	ご意見の内容を追加し、第3次計画において取り組んでまいります。
3	市内団体	15	「第3章計画推進のための方策」「1発達段階での意義や方策の方向性」「中学生、高校生など」枠内の文に「 <u>中高生の自主性を尊重し、読書推進のため保護者、学校、地域、図書館は連携協力し支援します</u> 」と下線部分を挿入すること。	ご意見の内容を追加します。

【家庭・地域】

NO.	提出者	頁	意見概要	市の考え方
4	市内団体	4	1行目から5行目の文章の「ブックスタートに参加した割合、知らなかったと回答した割合」「参加しなかった割合」のパーセンテージの関連性が分かりにくいので、もっと分かりやすく記載してほしい。	表現を分かりやすく修正します。
5	市内団体	4	「ブックスタートの更なる周知や参加率向上を図っていく必要があります。」の後に、「 <u>また、参加できなかった保護者への配布などの対策を検討します。</u> 」を追加してほしい。	この部分は2次計画の「総括と課題」について記載しております。今後の対応につきましては施策表（22項）の1番に記載していますので、原案のとおりとします。
6	市内団体	5	方策「地域施設的环境整備と読書活動充実」の評価と課題の2つ目「 <u>学童保育所は図書館の団体貸出の利用が進んだ</u> 」とあるが具体的にどの程度増加しているのかなど、 <u>数字を『主な成果など』に記載して欲しい。</u>	学童保育所の団体貸出の利用状況を「主な成果」欄に挿入します。
7	市内団体	6	「家庭・地域」の「評価と課題」欄の「 <u>リフレッシュのためのブックタイム</u> 」は削除すること。	第2次計画に掲げていた事業ですので「計画の総括」を記載しております。ご意見を踏まえ、第3次計画につきましては、子どもの読書活動の推進に焦点を当てた計画とするために、掲載を削除します。

8	市内 団体	16	「ブックスタートの目標値平成31年度64%以上を90%以上に変更すること。」	久留米市と同様の条件で行っている自治体の参加率を参考に当面の目標として設定しました。原案のとおりとします。
9	市内 団体	16	「2各領域での方策」「第1章計画策定の基本的考え方」「2各領域での方策」「1家庭・地域」10行目「…生まれます。」の後に、「 <u>また、新しくできたシティプラザにも、子どもや保護者のための空間に図書や展示の充実を今後検討する必要があります。</u> 」を挿入すること。	原案のとおりといたします。第3次計画において、多くの領域で、子どもの読書活動のための環境整備に取り組んでまいります。
10	市内 団体	17	「（推進の取り組み）」の「ブックスタート」は「子にとって初めての本、親にとってもこれから先の子育てしていく中、本に関する知識、情報を得られるきっかけにもなり、大変良い事業だと思うので、 <u>しっかり新生児訪問事業との連携や子育て家庭への訪問事業等他部局との連携を強化充実して取り組んで欲しい。</u> 」	ご意見のとおり、第3次計画において取り組んでまいります。
11	市内 団体	22	「施策表」「1家庭・地域」の10番の「リフレッシュのためのブックタイム」は削除すること。	ご意見を踏まえ、第3次計画につきましては、より子どもの読書活動の推進に焦点を当てた計画とするために、掲載を削除します。
12	女性	4・10	ブックスタートは40%の人が参加していないのは残念である。本よりスマホを手にする若い保護者には本の重要性は伝わりにくい。 <u>新生児訪問で本を読むことの大切さとブックスタートの意義を伝えてほしい。幼児期の検診（1歳児、3歳児）等においても読書の大切さを伝える場を設けてほしい。</u> （読書コーナー、ミニブックスタート、本の読み聞かせ等）	ご意見のとおり、ブックスタートは第3次計画において取り組んでまいります。 幼児期については、おはなし会や保護者の啓発の充実を進めてまいります。

【幼稚園・保育所・認定こども園】

NO.	提出者	頁	意見概要	市の考え方
13	市内 団体	6	「2幼稚園・保育所」の「評価」欄の3つめは、 <u>どのような方法で保護者に絵本の大切さを知らせたのか記載してほしい。</u>	「懇談会や学習会を通して」の文言を追加します。

【学校】

NO.	提出者	頁	意見概要	市の考え方
14	市内 団体	7	「3学校」「学校図書館」欄の「 <u>学校図書館図書標準</u> 」に充足していない理由を課題として記述すること。	厳しい財政状況の中、学校での図書購入費を確保し、蔵書充実に取り組んでいます。今後も図書購入費の確保を図っていきます。原案どおりとします。
15	市内 団体	11	「3家庭・地域・学校等・図書館」「(3)学校」の6行目の「そのためにも、今以上に」の後に、「 <u>児童生徒が学校に登校してから下校するまでの学校にいる間、いつでも図書室を利用できるようにするなど、司書教諭や学校司書が常駐する体制を整備し</u> 」を挿入すること。	司書教諭と学校司書との効果的連携を図り、工夫しながら、図書館開館時間を検討していきたいと考えます。原案どおりとします。
16	市内 団体	18	「3学校」12行目「…学力向上の点からも……取り組みます。」の後に「 <u>そのために正規雇用の学校司書の全校配置に努めます。</u> 」を挿入してほしい。	学校司書を全校に配置し、現行体制の中で工夫をしながら学校図書館教育の充実を図っています。学校司書の勤務条件は、読書活動の推進や充実の観点から随時見直しを図っており、今後も引き続き検討していきたいと考えますので、原案どおりとします。
17	女性	18	教室にいろいろな子どもが、昼休みや放課後、図書室に行くことでずいぶん救われているそうです。学校司書の先生にその面での研修計画をしていただきたい。(年1回程度)	現在、学校司書の研修会(読書推進の研修及び学校における人権・同和教育、特別支援教育、児童生徒の発達状況に応じた対応等の研修)を実施し能力向上を図っています。今後はさらに研修内容を充実し、意識高揚に努めていきます。

【図書館】

NO.	提出者	頁	意見概要	市の考え方
18	市内 団体	8	「4図書館」「サービス実施」の「評価」欄の「特別な支援が必要な子どもたちへのサービス」では、特別支援学校への布絵本の寄贈が行われているが、 <u>今後は外国語を母語に持つ子どもへの支援も含めて積極的なサービスが求められることを記述して欲しい。</u>	この部分は2次計画の「総括と課題」について記載しております。第3次計画において、図書館を利用しにくい子どもの支援の一環として研究してまいります。原案のとおりとします。
19	市内 団体	9	「4図書館」の方策「人的整備」の「評価」欄の「…ボランティア数増」の後に「 <u>また利用対象等を見据えた研修会の随時開催</u> 」を追加すること。	この部分は2次計画の「総括と課題」について記載しております。第3次計画においては、施策表(25項)の40番に記載していますように、ボランティア養成・支援に取り組んでまいります。原案のとおりとします。
20	市内 団体	19	「4図書館」「(推進の取り組み)」「継続(主な取り組み)」の3行目「 <u>特別支援学校・学級</u> 」の後に「 <u>らるごへの読書支援</u> 」を挿入すること。	第3次計画において、図書館を利用しにくい子どもの読書支援に努めてまいります。原案のとおりとします。

【その他】

NO.	提出者	頁	意見概要	市の考え方
21	市内 団体	17 19	「家読」と「ピブリオバトル・ピブリオトーク」の注記を掲載すること。	ご意見のとおり、注記を掲載します。

「^{れんだま}連玉（古代装飾品）」の発見について

1 概要

平成27年6月から10月にかけて埋蔵文化財の発掘調査を行った^{たかみずま}高三瀧遺跡で、装飾品の一つである「連玉」が発見された。

●調査概要

調査名：高三瀧遺跡第5次調査

場所：久留米市三瀧町高三瀧534番地1（三瀧小学校の北方50m）

調査期間：平成27年6月16日～同年10月5日

調査の目的：開発に伴う遺跡の記録・保存

2 調査結果

本調査では、弥生時代の多くの墓などが見つかった。そのうち、土器で作られた弥生時代後期の墓である^{かめかん}甕棺の内部から、多量のガラスの小玉・赤色顔料とともに「連玉」が発見された。

連玉は全国でも出土例が少なく、これまで糸島市の2遺跡での出土のみで、今回は3例目となる。

3 連玉について

弥生時代から古墳時代にかけて使用されていた装飾品「玉」の一種で、複数の小玉が連なり密着したものをいう。

今回の出土品は、弥生時代に製作されたガラス製で、扁平なガラスの小玉が複数個並列した形状をしている。分析の結果、意図的に玉同士を融着させていることが判明した。糸を通し連ね首輪・腕輪などとして使用していたと考えられる。

これまでに出土した糸島市^{ひらばる}平原遺跡では「伊都国^{いとこく}」の玉墓とされる墓から発見されており、今回の事例も有力者が埋葬されていたと考えられる。



▲高三瀧遺跡5次調査で発見された7連の連玉



▲高三瀧遺跡の位置

4 一般公開について

日時：平成29年3月8日（火）～3月21日（月）9時～17時 会期中無休

場所：久留米市役所 2階アートスペース

内容：今回発見された「連玉」と、これまでの高三瀧遺跡の調査成果である「小銅鐸」などを公開